



吉子川



令和7年1月14日(火)
 学校だより NO. 57
 中島村立吉子川小学校
 発行責任者 校長 木戸美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

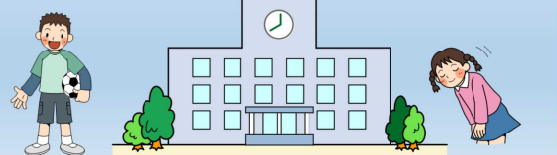
【よしコッピ】

吉子川小学校
 のあやめの花に
 住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
 十か条 (1月)
 力を合わせてみんなで前進
 仲間がいるから頑張れる

◇ 今週のめあては「明るく元気に挨拶をしよう！」 ◇

進んであいさつをする
 進んで自分をのばす
 進んで学校をよくする



第3学期がスタートして2週目に入りました。左の3点は、4月からことある度に子どもたちに言い続けていることです。そのうちの一つ「進んであいさつする」について、今月は特に力を入れて指導しています。保護者の皆様や先生方の学校評価でも、挨拶に課題があることが明らかになりましたし、何より子どもたち自身が、上手にできていないと自己評価しています。今週のめあては「明るく元気に挨拶をしよう」です。全校生で意識を高め、しっかり声を出して言えるようにしたいと考えています。今日は、お昼の放送で、「あいさつがきれいな王さま」という絵本を読みました。ぜひ、ご家族でも挨拶について話し合っていたいただきたいと思います。

「あいさつがきれいな王さま」

「王様おはようございます」「王様こんにちは」「王様こんばんは」「王様おやすみなさい」

王様は、朝起きてから、夜寝るまで、挨拶のされどおしです。「ええい、うるさい。いつもと同じ挨拶なんか、しなくていいのだ」王様は大臣たちに命令して、国中にお触れを出しました。

今日からこの国では挨拶を禁止する 挨拶をしたものは牢屋に入れる 王様さあ、国中が、大騒ぎです。

ある朝のことです。牛乳配達達のジャックは、パン屋のおじさんに「おはようございます」と言ってしまいました。「おはよう、ジャック。きみの挨拶を聞くと、いい気持だね」パン屋のおじさんが言いました。そのときです。

「こら、今、挨拶をしていたな」役人がとんできました。

「王様の命令だ。二人とも牢屋に入れてやる」二人は、つかまってしまいました。

そしてその後、たくさんの人がかかり、牢屋はいっぱいになりました。

「ははは～！愉快、愉快！」王様はこれを見て大喜び。

すると、どこからか楽しそうな歌声が聞こえてきました。それは、牢屋の中からでした。王様は、牢屋に向かいました。王様と一緒に歌いたくなってきました。

♪ 地球が来るんと回ったら おはようって朝が来る お日様連れて朝が来る おはようおはよう やあおはよう

いかんいかん。わしは挨拶が嫌いじゃった。挨拶の歌を、歌うなんて、とんでもない。王様は急いで、牢屋の傍から逃げ出しました。王様は町に出てみました。ところが、町にはだあれもいません。

「おおい、みんな、どうしたのじゃ」

すると、小さな男の子が出てきて言いました。「みんな黙ってるんだよ。牢屋へ入れられないようにね」「ううむ」王様はうなりました。男の子はすぐに家の中へ入ってしまいました。王様はまた一人ぼっちです。「挨拶をなくしたくらいでどうしたというのじゃ」王様はお城に帰ると、一番初めに牢屋に入れられたジャックに会いました。「おまえは、なぜ挨拶が好きなのだ？」「だって、挨拶をしないと気持ちが悪いでしょ」

パン屋のおじさんも言いました。「王様、挨拶は人々が仲良くなるためにはなくてはならないものだと思います」「ううむ、その通りだ。挨拶がなくなったら人々はみんなばらばらになり、町もいいんとしてしまうことが分かった」王様は、すぐにみんなを牢屋から出しました。そして、この国は挨拶が飛びかって、ずっと笑い声のあふれる楽しい国になりました。

